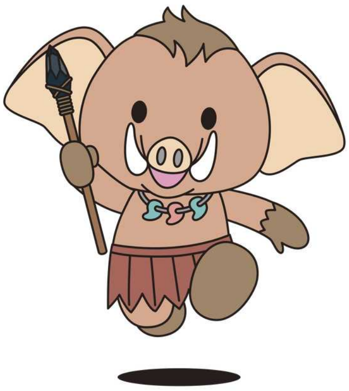
令和２年度　みどり市立大間々中学校　学校通信

自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
明るく活力のある生徒

大中タイムス

No.11
令和２年９月２日

鉄は熱いうちに！



２学期が始まり10日間が過ぎました。新しい生活様式の中に、「日常」が戻ってきました。当たり前のことを当たり前にできる喜びをひしひしと感じている毎日です。

９月に入り、生徒が大きく成長する季節になりました。運動会や合唱コンクール、校内マラソン大会。そして、各学年の校外学習と、行事が目白押しです。そして何より、３年生にとって最大の壁、「進路選択」と「進路実現」に向けた努力の日々が続きます。

人生における中学生という時期、何が大切なのでしょうか。

文科省のHPでは、中学生の重視すべき課題を次のように述べています。

・人間としての生き方を踏まえ、自己を見つめ、向上を図るなど自己の在り方に関する思考
・社会の一員として自立した生活を営む力の育成
・法やきまりの意義の理解や公徳心の自覚

中学生という時期は、立派な社会人を育成する上でとても重要であることは間違いありません。「鉄は熱いうちに打て」ということわざがあります。「鉄は、熱して軟らかいうちに鍛えよ。 精神が柔軟で、吸収する力のある若いうちに鍛えるべきである。」という意味です。柔軟性と吸収力があるこの年代に、今やらなければならないこと（部活動や勉学）に打ち込み、辛さにも負けない、心身ともに頑強で心豊かな人を育成していきたいと思います。

駅伝部、頑張ってます！

10月３日（土）の市駅伝大会に向けて練習に励んでいます。駅伝部員は完全希望制で、「体力アップ」か「強化選手」のどちらかを選び、自分の目標に合わせて練習を行います。

練習は、週１回の駅伝コースの試走を織り交ぜながら、毎週月曜日を除く平日の7:25～8:10に行っています。今月末の4連休後には駅伝メンバーを決定し、本番に備えます。昨年度は笠懸南中学校男子チームが市駅伝大会を制するとともに、群馬県大会でも優勝して全国大会に出場しました。大中駅伝部も、笠南中を目標に、県大会出場をめざします。応援をよろしくお願いします。

裏面には文部科学省萩生田大臣からの、新型コロナウィルス感染症に関わるメッセージを掲載しました。